

シラバス

科目分類	専門分野Ⅱ	開講年次・時期	1年次 12月～3月		
科目名	精神看護学概論	単位数	1単位	時間数	30時限
担当講師	専任教員	講義時限	28時限	試験時間・配点	筆記：90分 90点 協同学習 10点

◆学習目標

1. 人間の心の発達および心の健康に関連する要因がわかる
2. 精神看護の対象・役割がわかる
3. 精神の危機的状況にある人や精神を障害された個人とその家族を理解する

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1	精神保健で扱われる現象 精神的健康の保持・増進としての精神保健	講義	
	2	脳の構造と認知機能 精神(心)の構造とはたらき	講義	
	3	心の発達	講義	
	4	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題	協同学習	
	5	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題	協同学習	
	6	精神(心)の危機状況と精神保健 精神症状論と状態像	講義	
	7	精神症状論と状態像	講義	
	8	精神症状論と状態像	講義	
	9	現代社会と精神保健	講義	
	10	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題	協同学習(発表)	
	11	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題	協同学習(発表)	
	12	日常の中で見聞きする精神障害と精神保健上の問題	協同学習(発表)	
	13	自殺対策 精神看護	講義	
	14	リエゾン精神看護	講義	
	15	筆記試験	試験	

◆教科書 新体系看護学全書 精神看護学① 精神看護学概論 精神保健 メヂカルフレンド社 新体系看護学全書 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護 メヂカルフレンド社
◆参考文献
◆成績評価の方法 筆記試験 90 点 個人発表 10 点

シラバス

科目分類	専門分野Ⅱ	開講年次・時期	2年次 10月～1月		
科目名	精神看護学援助論Ⅰ (精神疾患)	単位数	1単位	時間数	15時限
担当講師	医師	講義時限	14時限	試験時間・配点	45分 100点

◆学習目標

精神疾患の概念と治療について学ぶ

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	第1回	代表的疾患(1)統合失調症	講義(資料配布予定)	
	第2回	代表的疾患(2)気分障害	講義(資料配布予定)	
	第3回	代表的疾患(3) ※脳器質性精神障害～認知症を中心に	講義(資料配布予定)	
	第4回	代表的疾患(4) ※人格障害	講義(資料配布予定)	
	第5回	代表的疾患(5) ※摂食・性・知的機能の障害 ※小児・児童期精神医学	講義(資料配布予定)	
	第6回	治療の実際 ※統合失調症 ※躁うつ病の治療	講義(資料配布予定)	
	第7回	精神療法 ※その他の治療法 ※精神症状と状態像の把握:コミュニケーション のコツと要点	講義(資料配布予定)	
	第8回	試験	筆記試験	

◆教科書

新体系 看護学全書 精神看護② 精神障害をもつ人の看護(マジカルフレンド)

◆参考文献

◆成績評価の方法 筆記試験

シラバス

科目分類	専門分野Ⅱ	開講年次・時期	2年次 11月～2月		
科目名	精神看護学援助論Ⅱ (精神看護)	単位数	1単位	時間数	30時限
担当講師	専任教員・看護師	講義時限	28時限	試験時間・配点	90分 100点

◆学習目標

精神疾患における症状の特徴を理解し、看護の実際を学ぶことができる
 精神科における主な検査・治療とその看護について学ぶことができる
 対人関係理論とプロセスレコードについて学習を深め、今後の看護に活かすことができる
 精神看護学実習における看護過程のポイントを理解する

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1	精神障害をもつ人との関わり方	講義	
	2	精神障害をもつ人とのコミュニケーション	講義	
	3	精神科病棟という治療的環境と患者の生活	講義	
	4	事例で学ぶ: 精神疾患/障害をもつ患者への看護	講義	
	5	事例で学ぶ: 精神疾患/障害をもつ患者への看護	講義	
	6	事例で学ぶ: 身体疾患を合併している患者への看護	講義	
	7	事例で学ぶ: 身体疾患を合併している患者への看護	講義	
	8	ヒルデガード・ペプロウの理論 アイダ・ジーン・オーランドの理論	講義	
	9	アーネスティンウィーデンバックの理論 プロセスレコード	講義	
	10	ジョイス・トラベルビーの理論 ドロセア・E・オレムの理論 オレム－アンダーウッド看護論	講義	
	11	精神看護学実習の看護過程 記録用紙の説明	講義/個人ワーク	
	12	精神看護学実習の看護過程 事例を用いた看護過程の展開	グループワーク	
	13	精神看護学実習の看護過程 事例を用いた看護過程の展開	グループワーク	
	14	看護過程発表と意見交換	グループワーク発表	
	15	筆記試験	試験	

◆教科書

新体系 看護学全書 精神看護学②精神障害をもつ人への看護 メヂカルフレンド社

◆参考文献

精神科看護ガイドライン・精神障害をもつ人の看護

◆成績評価の方法

筆記試験

シラバス

科目分類	専門分野Ⅱ	開講年次・時期	2年次 4～5月		
科目名	精神看護学援助論Ⅲ (精神保健医療)	単位数	1単位	時間数	15時限
担当講師	専任教員	講義時限	14時限	試験時間・配点	45分 100点

◆学習目標

精神保健医療の法制度を理解し、精神の健康の保持・増進のための保健活動がわかる。

	回	授業内容	授業方法	学習課題
授 業 計 画	1	精神医療看護の歴史的変遷	講義	
	2	精神看護学と今後の課題 精神科看護と法律	講義	
	3	日本の精神保健医療の現状と改革ビジョン 精神医療と法制度	講義	
	4	病院から地域へ	講義	
	5	地域で生活する精神障害者を支える仕組み	講義	
	6	地域で生活する精神障害者を支える仕組み	講義	
	7	地域で生活する精神障害者を支える仕組み 統合失調症(慢性期)の患者との関わり方について	講義	
	8	筆記試験	試験	

◆教科書

新体系 看護学全書 精神看護学①精神看護学概論 精神保健 メヂカルフレンド社
 新体系 看護学全書 精神看護学②精神障害をもつ人の看護 メヂカルフレンド社
 精神看護学-学生患者のストーリーで綴る実習展開 医歯薬出版

◆参考文献

◆成績評価の方法 筆記試験